

れいわななねんど  
令和七年度 じゅういち  
十一・十二月の詩  
じゅうにがつ  
し

空  
そら  
は

木坂  
こさか  
涼  
りょう

空  
そら  
は

降  
お  
りてゆくことができないので

肩  
かた  
をたたくのに雨  
あめ  
を使  
つか

雲  
くも  
をタオルにする

雲  
くも  
は

浮  
う  
かぶこときりできないので

服  
ふく  
を着  
き  
がえるのに太  
たいよう  
陽  
よう  
を使  
つか

洗  
せんたく  
濯  
たたず  
するのに風  
かぜ  
をまわす

『教室でよみたい詩』  
民衆社より

おもいかんだえやイラストをかいてみましょう。